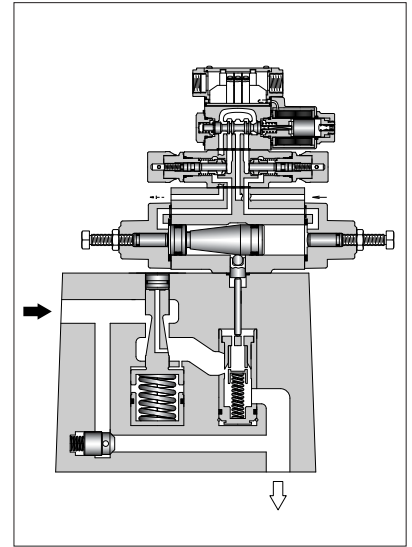
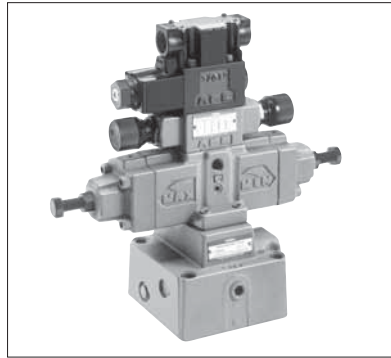


パイロット操作流量調整弁・パイロット操作チェック弁付流量調整弁

Pilot Operated Flow Control Valves / Pilot Operated Flow Control and Check Valves

流量調整弁の流量調整ハンドルの機能を油圧シリンダで行い、アクチュエータの加速、減速をスムーズな流量特性により、ショックなく制御することができます。また、圧力・温度補償形ですので、圧力（負荷）および温度（作動油粘度）の変化にかかわらず安定した流量制御が行えます。



仕様

モデル番号	最大調整流量 L/min	最小調整流量 L/min	最高使用圧力 MPa	最 低 パイ ロ ッ ト 圧 MPa	質 量 kg
FH※G-02-30-※-13	30	0.05	21	1.5	13
FH※G-03-125-※-13	125	0.2			17
FH※G-06-250-※-13	250	2			32
FH※G-10-500-※-13	500	4			61

モデル番号の構成

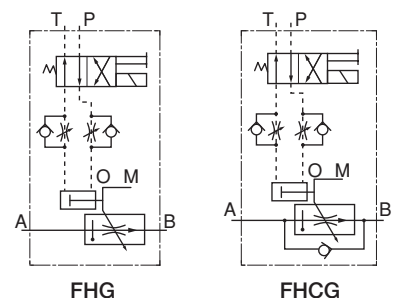
FHC	G	-02	-30	-N	-O	-A100	-N	-13
シリーズ番号	管接続形式	大きさの呼び	最 大調整流量 L/min	圧力補償ピストン開度調整機構付 ^{★3}	パイロット弁の有無 ^{★1}	電磁切換弁のコイル信号 ^{★2}	電磁切換弁の電気結線形式	デザイン番号
FH: パイロット操作流量調整弁 FHC: パイロット操作チェック弁付流量調整弁	G: サブプレート取付形	02 03 06 10	30 125 250 500	N: 圧力補償ピストン開度調整機構付の場合のみ記入 (オプション)	O: パイロット弁なしの場合のみ記入。	交流: A100、 <u>A120</u> A200、 <u>A240</u> 直流: <u>D12</u> 、D24 <u>D48</u> 交流 (整流器内蔵): R100、 <u>R200</u>	無記号: ターミナルボックス形 N: DINコネクタ形 (オプション)	13 13 13 13

- ★1. パイロット弁とは、電磁切換弁 (DSG-01) とスロットルチェックモジュラー弁 (MSW-01) をさします。なお、パイロット弁なしの場合、電磁切換弁のコイル記号および電気結線形式は記入する必要はありません。
- ★2. コイル記号は電磁切換弁・DSG-01と同じです。301ページの「標準ソレノイド仕様」の項をご参照ください。
- ★3. 圧力補償ピストン開度調整機構: アクチュエータ起動時のとび出し現象 (ジャンピング現象) を小さくしたい場合に使用します。

お 願 い

上記のモデル番号の構成中、 で示す形式はオプションおよびオプション扱いです。モデル番号に で示す形式を含む弁は、全てオプション扱いとなりますので、選定の際は事前に納期をご確認ください。

JIS油圧図記号



●パイロット操作流量調整弁・パイロット操作チェック弁付流量調整弁の詳細については別途お問合せください。